

平成24年度 第1回 宇都宮国道事務所工事安全協議会が 開催されました

～全ての工事で無事故を目指し、安全対策に取り組みます～

宇都宮国道事務所工事安全協議会は、工事の事故防止に向けた安全対策の取り組みとして、重点的安全対策の取組みや昨年度の事故発生状況等について、発注者、受注者が情報共有しあい、工事の事故防止に万全を期することを目的に毎年開催しております。

- ◎ 開催日時 平成24年6月28日(木) 14:00～16:30
- ◎ 開催場所 宇都宮市文化会館 小ホール
- ◎ 参加者 168人(発注者 31人、受注者等(54社) 137人 下請者含む)



宇都宮国道 小路事務所長より、「本日の安全協議会を契機に、更なる安全意識の高揚を維持していただき工事の安全に努めていただきたい。」との挨拶がありました。



栃木労働局 森中孝行健康安全課長より、「建設業における労働災害の現状と課題について」の講演をして頂き、労働災害の防止に向けて現場の安全管理の徹底を図るよう指導がありました。



宇都宮国道 梶原副所長より、「H24年度の重点的安全対策、昨年度の事故状況事例等について説明」し、架空線等の損傷事故防止等の3項目を中心に、現場での事故防止に向けて万全を期するよう促しました。



宇都宮国道 鹿島工事品質管理官より、受注者代表5人の安全対策の報告結果を踏まえて、全体を通じて「講評」しました。

「代表受注者による安全対策の取組みの報告」として、以下の5人の代表者による報告がありました。



**小山高架橋他耐震補強工事
株奥村組 吉岡 敬祐 氏 (現場代理人)**

- ・小山(出)の安全協議会開催日に、「みちパト」※1の入力練習を実施。
- ・アピールマーカー着用による安全帯使用が容易に確認できる等の紹介



**砂田高架橋耐震補強(4)工事
株奥村組 新田 勝紀 氏 (監理技術者)**

- ・国分寺(出)管内の10社15工事の主要な安全対策の取組み状況を紹介



**4号鬼怒川橋耐震補強(その2)他工事
ショーボンド建設株 小野寺 貴浩 氏
(現場代理人・監理技術者)**

- ・河川渡河部の橋梁耐震工事として、3つの重点項目を中心に安全対策を実施。また、矢板(出)の取組みとして「みちパト」※1の入力練習等を紹介



**新4号氏家矢板バイパスさくら馬場改良舗装工事
株浜屋組 小川 裕司 氏 (現場代理人)**

- ・「工事標識の夜間視認性の向上」、及び「分かりやすい工事標識」の工夫等を紹介



**新4号古河地区改良舗装工事
三井住建道路株 渡部 一成 氏(現場代理人)**

- ・現道内での工事であり、「第三者に対する損害事故防止」、「架空線の損傷事故防止」及び「建設機械の稼動に関する事故防止」の3項目を中心に取組みを紹介

※1 「みちパト」とは、災害時などにおいて、各出張所で行っている道路点検状況等を携帯電話から入力する事により、道路点検状況等をリアルタイムに閲覧できるシステムの事です。